

【 補足資料 】

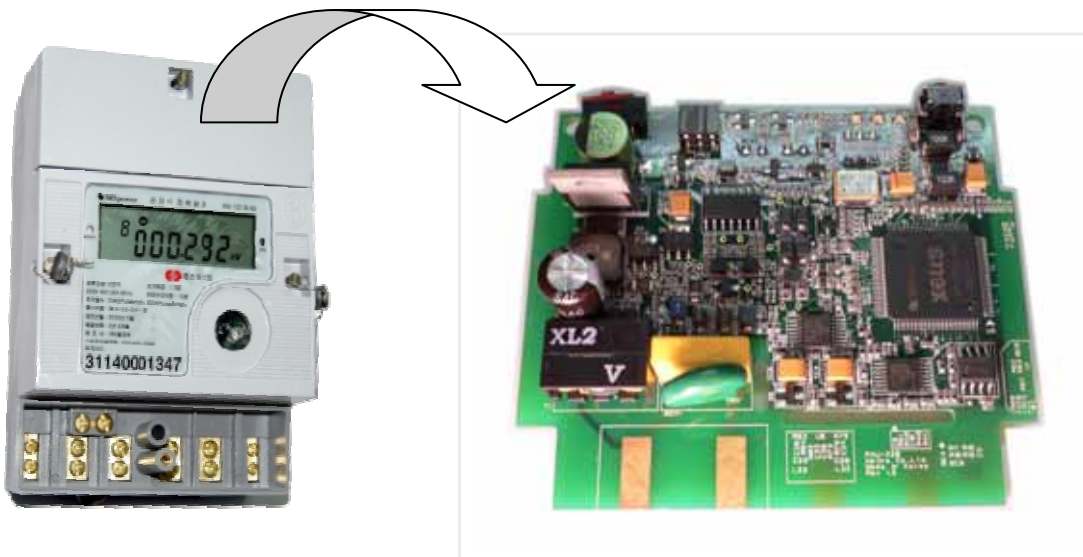
BPL AMR とは ?

BPL (Broadband over Power Line) とは、既存の電力線を使って高速データ通信を行う技術で、新たな通信ケーブルを敷設する必要がありません。電力会社は、自社の電力線を使った BPL AMR (Automatic Meter Reading - 自動電力量検針) のサービスが可能となります。既存の AMR は、RS-485 有線や小電力無線通信、低速 PLC のような低速でのデータ通信に限られていました。BPL を利用することで、各世帯へ最低でも 2 - 3 Mbps の通信が可能となり、電力サービスのリモート管理、インターネットサービス、ホームネットワーキング、VoIP 電話といったような付加サービスを提供することが出来ます。

Xeline 社の BPL AMR マスター機器は、200 世帯からの AMR 検針データを、電力線経由で回収・蓄積し、通信インフラを経由してオペレーションセンターへ送ることが可能です。

〔 注釈：BPL AMR システムは韓国で提供しているもので、日本では電波法により屋外での使用はできません。〕

・韓国電力標準 B P L A M RメーターとP L Cモジュール



- ・ B P L AMRマスター統合機器



- ・ カードタイプB P L AMRマスターモデム

